



小6社会  
「国際理解单元」



JICA 地球ひろば

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5  
<https://www.jica.go.jp/domestic/hiroba/index.html>



小6社会  
「国際理解单元」



6年生の3学期には卒業式など多くの行事がある中で、社会科学習を最後までていねいに取り組んで欲しいと願っています。子どもたちが、これから世界はどのようなのか、私たちはどうすればよいのかを話し合い、自分の将来像を描いてほしいとの願いからこの授業ガイドを作りました。どの教科書でも使うことができます。



授業を展開しやすいように学習活動の流れとともに、先生から子どもへの説明例を示しています。掲載資料はJICAの動画や写真です。QRコードから直接表示できますので、授業でご活用ください。



大導入と、発展的な学習時間までを含めて示していますが、部分的な利用でも構いません。「授業をする前にクイック学び！」の資料で、理解を深めてください。



### 目次

構成と使い方	3
大単元「世界の中の日本」のイメージ	4
大単元の導入の学習活動案	5
小単元「日本とつながりの深い国々」	7
小単元「国際連合と日本の役割」	
1 時間目・人々の願いの達成に向けて	9
2 時間目・国際連合で働く人々	11
3 時間目・地球の環境を守るために	13
4 時間目・国際協力の分野で活やくする人々	15
5 時間目・学習問題について調べてきたことの発表	17
+ アルファの時間 世界の課題の解決に向けて	19
JICA 活用のススメ	21

本冊子の学習活動案は、小学校第6学年の「国際理解単元」(大単元)の中にある2つの小単元のうち、「国際協力」の単元の展開について示しています。「国際協力」は授業をしにくいという先生にぜひ本冊子を活用していただきたいと考えます。



### 【編集協力】

同志社女子大学 名誉教授 / 日本国際理解教育学会 元会長 藤原孝章  
帝京大学教育学部 教授 / 日本国際理解教育学会 副会長 中山京子  
埼玉県立総合教育センター



各ページは、小単元で学習する内容の教員向けの説明と、本時の展開の2部構成になっています。

●本時のポイント

本時の授業で大事にしたいポイントを記載しています。

●授業用写真・動画へのリンクやQRコード

写真や動画をまとめたページへアクセスできます。

この時間の資料一覧はこちら

小単元：国際連合と日本の役割

4時間目 調べる

国際協力の分野で活やくする人々

日本はどのような活動をしているのでしょうか。



本時のポイント

- 本時は、政府開発援助(ODA)と、非政府組織(NGO)を取り上げます。人々がよりよく生きるために国際協力の分野で活動する日本人の姿や言葉を通して、子どもたちが活動を支援する大切さを感じたり、将来の生き方を予想する場面を作ってください。「かわいそうな人たちに助けている」という感覚ではなく、「どの世界のどんな人も安全で健康に、幸せに生活できるよう協力することに価値がある」という感覚を育てましょう。
- 国際協力に関心をもち、将来海外で活躍したいという意欲や、技術を将来母国で役立てようとしている地域の外国人と交流する意欲を育てましょう。JICA海外協力隊の経験者の話を聞く際には、その国で頼ったこと、学んだこと、役に立てて嬉しかったことなどを話してもらうように、よく事前に打ち合わせをすることが大切です。

授業をする前にクイック学び

ODAを担うJICAの組織と活動内容(4:43)



開発途上国への経済協力のうち、日本政府が資金や技術の提供をするのがODAです。ODAは二国間援助と多国間援助があります。JICAは二国間援助を実施する機関として、技術協力、有償資金協力、無償資金協力、その他ボランティア派遣などを行っています。

記事 国際協力のおもなアクター

政府、国際機関、NGO、民間企業など、さまざまな組織や団体が国際協力をしています。

記事 協力隊が挑む世界の課題 ザンビア/小学校教育/大倉 優枝さん



学習活動	JICA資料
動画や写真を見て、その人たちが何をしているか考えてみよう。	<p>①水分野の専門家・黛さんの場合 ルワンダで4年間の国際協力プロジェクトに取り組み専門家の、国際協力の取り組み方と思い。(技術協力)</p> <p>②JICA海外協力隊(ザンビア、小学校教育) 難民居住区内の小学校で、児童への読み・書き・計算の授業を行う。(ボランティア派遣事業)</p>
導入	<p>国際協力の分野ではどのような人々が活やくしているのでしょうか</p> <p>③ちょっと知りたい言葉の意味!(キッズ外務省) ODAとは何ですか? ODAとは何ですか? JICA海外協力隊に参加した人の話を聞こう。どんな思いをもっているのでしょうか。 実際に国際協力に関わっている人の話を聞くこともできます。くわしくはP.22へ!</p>
展開	<p>④日本ハビタット協会 スマイルトイレプロジェクト(ケニア) ケニアでは、トイレのない地域があり野外排泄が行われていた。そのため、安心して継続的に使用できるトイレの建設を行い、衛生環境が著しく改善された。</p>
深める	<p>日本国内でも行われている国際協力はあるのだろうか。 地域で働く外国人に話を聞いてみる。</p> <p>人のことを考え、手を差し伸べ力を合わせることは、自分やその国のためにもなる</p>

●授業をする前にクイック学び!

授業前に理解を深めることができる短い動画などのサポート資料です。

●本時の学習活動案

- ・授業を展開しやすいよう、学習活動の流れをJICA資料と合わせて示しています。
- ・ウェブの資料ページにWord形式も載せています。研究授業や授業作りでアレンジして使えます。



コンセプトムービー「私たちの星」(1:32)

「信頼で世界をつなぐ」というビジョンの下、さまざまなパートナーと連携し、開発途上国の課題解決に取り組む、JICAの事業内容を紹介したコンセプトムービーです。大導入のポイントでもある、「人々には人類として共通の願いがあることに気づく」ことが目的の動画です。



他の国?

ワクワク



多様性を象徴する写真「ビッグ・ファミリー」

2000年代に撮影された、ハワイ移民の子孫の家族の写真です。日系三世から、六世まで写っています。家族が世代を重ねるごとに、家族のメンバーも多様化していることがわかります。

ビッグ・ファミリー



多様性?





めあて

わたしたちは世界の人々とともに、  
どのように平和な社会を  
築いていけばよいでしょうか。



本時のポイント

本時は、国際単元の導入(とびら)に当たる時間です。ここに登場する人々は、それぞれの夢や願いをもってくらしています。ここでは人類として、衣食住が足りること、安心・安全が保障され、地球が平和であるようにという共通の願いがあることに子どもが気づけるように授業を進めます。

授業をする前に

クイック  
学び!

母子手帳を世界に

～途上国における導入と普及～(5:27)

動画



日本発の「母子健康手帳」は世界50か国で導入されており、WHOでガイドラインも作成されています。また難民にも導入され、母子手帳による健康管理が広がっています。



国内外へ販路拡大  
ラオス農業振興プロジェクト

記事



コメの収量が低い地域で、コメの収量の増加、野菜栽培・販売促進等を含めた農業振興プロジェクトが行われました。それにより、農家の収入向上が図られています。



すべての人に  
安全な水を供給するために

動画



日本では当たり前のように水が手に入りますが、開発途上国の多くの人々は必要な水を得るのが難しい状況です。JICAは井戸や水道の整備を行い、官民一体で水分野の協力を行っています。



	学習活動	JICA資料
導入	<p>①～③の写真の見出しを見て、各国の位置を地球儀やグーグルアースで確認しよう。</p> <p>①②③ →</p>	<p><b>写真</b></p>  <p>①パレスチナ(中東)、母子手帳</p> <p>パレスチナでは母子手帳を全国で導入し、周辺国のパレスチナ難民にも多くの母子手帳が使われている。</p> 
展開	<p>【展開1】</p> <p>グループに分かれて、①～③の写真は何をしているところか話し合おう。</p> <p>写真をよく見て細かなところも観察しよう。</p>	<p><b>写真</b></p>  <p>②ラオス(アジア)、農業</p> <p>ラオスでは、生育をよくするための肥料の施し方を改善し、コメの収量が平均30%増えた。同時に収益性の高い野菜栽培も行っている。</p> 
	<p>【展開2】</p> <p>写真や動画に登場する人々、子どもはどんな夢や願いをもっているか、想像してみよう。</p> <p>④ →</p> <p>家族、友達、サッカー、学校、夢など共通点もある。</p> <p>同じ地球に住むものとして、人類共通の願いがあるかもしれない。</p> <p>国を越えて、力を合わせてみんなの願いが叶うように行動することが大切。</p>	<p><b>写真</b></p>  <p>③ルワンダ(アフリカ)水資源</p> <p>ルワンダの水道が通っていない地域では、子どもが毎日水くみに行き、ポリタンクに入れて生活用水を運ぶ。</p> 
深める	<p>わたしたちと違う暮らしをしている、同じような年齢の子どもたちと共に生きていくために何ができるだろう。</p> <p>身近な国の生活や文化について知ろう。</p>	<p>衣食住が足りること、安心・安全が保障されることは人類共通の願いであることに気づかせたい!</p>  <p><b>動画</b></p>  <p>④ルワンダ村落部の子ども的一天(5:00)</p> <p>学校では1人1台のPCを使うほどICT政策が進む国でも、村落部では水くみが必要な環境がある。それでも少年は水くみを好きだと言い、家族は互いに助け合っている。</p> 



- ・日本は世界の国々とどのようなつながりがあるか、見つけよう。
- ・日本とつながりの深い国々について、どのように調べていけばよいらろう。
- ・自分が選んだ国の人々の暮らしを調べ、まとめよう。
- ・調べてきたことを伝え合おう。
- ・外国の人とよりよく交流していくために大切なことを話し合おう。



### ワークシートのポイント

日本とつながりの深い国々の人々は、どのような暮らしをしているのでしょうか。展開では、対象とする国を選択して調べ学習を進めます。事例とする国の選択肢から、子どもたち自身に調べる対象を決めてもらいましょう。

本単元では、日本とつながりの深い国を教員が4か国ほど取り上げ、その中から子どもたちが調べてみたい国を1か国選び、調べ学習を進めます。ここではブラジルを例にワークシートを紹介します。

授業をする前に

クイック学び!

### 「共につくる私たちの未来」

教材



SDGsの基本を、日本の国際協力や世界の子供たちの紹介も交えて学べる教材です。



### JICA 横浜 海外移住資料館

体験型施設



日本人の海外移住の歴史と日系人の現在をテーマにした資料館です。日系人の歴史や文化を学ぶことで、多文化共生についても学べます。



### JICA 地球ひろば

体験型施設



世界の現状や課題、国際協力の実情などを体感できます。途上国での活動体験談や参加型学習プログラムも実施しています。(P.21 参照)



### 調べた国は、日本とどのようにつながりが深いのでしょうか

..... ワークシート例 .....

## 日本とつながりの深い国々

Word形式のワークシート例



選んだ国：

(例) ブラジル

その国を表すキャッチコピーを考えよう!

(例) 日本と反対側にある、サンバとサッカーの国!  
自然が豊で資源も豊富! ブラジル!

### 調べること

学校のような・衣食住

気候とくらしのようす

行事・習慣・ごらく

産業・貿易

日本とのつながり、日本と似ているところ、違うところ

くらしや文化、貿易や歴史で日本とつながっている



1 時間目 つかむ

人々の願いの達成に向けて

世界の多くの課題と解決に向けた取り組みを調べ、学習問題を作りましょう。

課題 希望 気づき



本時のポイント

- 本時は、SDGsのロゴ学習に重点をおかず、世界の解決すべき課題について意見や知っていることを出し合います。
- 「募金をしよう」といった意見ではなく、紛争や難民というわかりにくい用語をていねいに取り上げ、国々が協力することの必要性や、日本が世界と協力していることに、写真や資料から気づかせましょう。
- 世界の解決について、解決できないような過酷な事象ばかりをあげるのではなく、写真にあるような支援や援助が人々の希望につながっていることもおさえます。
- 単元を貫く学習問題を立てる1時間目であることを意識して、知識・理解によるまとめをするのではなく、「世界の課題の解決にむけて、世界と協力して、日本はどのような活動をしているのでしょうか」という問いを授業の最後に意識させましょう。

授業をする前に

クイック学び!

動画で見る 地球ひろばの基本展・総集編/前編 (12:19)



人間の安全保障 0:21 ~ 2:59  
 貧困 3:21 ~ 6:11  
 保健医療 6:12 ~ 9:10  
 水 9:11 ~ 11:54



動画で見る 地球ひろばの基本展・総集編/後編 (10:14)



教育 0:21 ~ 2:28  
 紛争 2:29 ~ 5:13  
 相互依存 5:14 ~ 7:39  
 SDGs 7:40 ~ 10:19



	学習活動	JICA資料
導入	<p>2030年までに、国際社会はSDGsでどのようなことを目指しているのだろう。</p> <p>①</p> <p>世界中で安全な水が飲めるようになること。</p> <p>2030年までに達成できそうか。</p>	<p>動画</p> <p>①私たちの星 (1:32)</p> <p>世界には多くの課題があり、JICAはさまざまな人々と共に日本の技術と経験を活かし課題解決に取り組んでいる。</p> <p>開発途上国の課題解決についての取り組み</p>
展開	地球に住むわたしたちが直面している課題はなんですか	
	<p>【展開1】</p> <p>世界には解決しなければならないどのような問題があるのだろう。</p> <p>学校に行けない子どもがいる。</p> <p>②</p> <p>地球温暖化による異常気象は日本だけではない。</p> <p>③</p>	<p>マンガ</p> <p>②学校に行けない世界の子どもたち</p> <p>世界には、学校に行きたくても行けない子どもがたくさんいて、大人になっても読み書きや計算ができない。</p>
	<p>【展開2】</p> <p>「紛争」とはなんだろう。</p> <p>④</p> <p>世界では紛争がいくつもおこっている。</p> <p>国を追われ家がなくなる人がいて、難民が発生する。</p> <p>なぜ紛争はなくなるのだろうか。</p>	<p>マンガ</p> <p>③世界の水問題</p> <p>世界には、生活に必要な水が足りない人や、きれいな水が使えずに病気になる子どもがたくさんいる。</p>
<p>【展開3】</p> <p>課題を解決するためにはどうしたらいいのだろう。</p> <p>JICA海外協力隊として活動している人がいる。</p> <p>⑤</p> <p>日本の企業や人々が頑張っている。</p>	<p>動画</p> <p>④動画で見る地球ひろばの基本展「紛争」(2:45)</p> <p>紛争は命や身体を危険にさらし、家を奪い、教育や医療にも重大な影響を与える。</p>	
次時へ	<p>学習問題を確認しよう。「世界の課題の解決に向けて、世界と協力して、日本はどのような活動をしているのか。」</p>	<p>写真</p> <p>⑤足踏み式簡易手洗い器の使い方を説明する JICA 海外協力隊</p> <p>安全な水の利用と、住民の衛生行動改善を促進するため、手洗いの大切さや水の適切な利用を伝えている。</p>

世界は地球温暖化、紛争や対立、貧困と格差、子どもの権利の侵害など、さまざまな課題に直面している

必要に応じて活用しましょう!

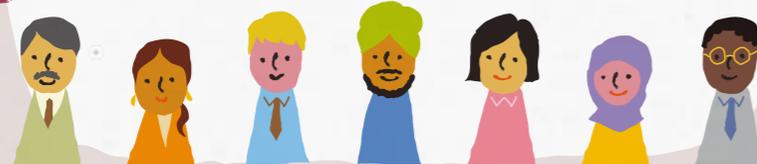




2 時間目 調べる

国際連合で働く人々

国際連合は、どのような活動をしているのでしょうか。



本時のポイント

- 本時は、国際連合という組織を理解するために、説明的な知識の取り扱いが多い授業になりがちです。教科書や資料集を活用した調べ学習を通して、国際連合には多くの人関わっていることや、どのような活動が行われているのかについて「人」の姿を通して理解するように指導します。
- 調べて得た文字情報をノートに書き写すような学習ではなく、これからの世界に子どもたち自身がどのような願いをもつのかについて言語化させ、まとめの学習活動を行いましょう。世界の情勢が不安定になると国連の存在意義が問われます。国連憲章を丁寧に読み、大切にすべきことを子どもたちに話し合わせましょう。

授業をする前に

クイック学び!

ウェブサイト 国際社会とわたしたち (外務省)

国連のどの機関が何の活動をしているか学びます。

- ・国際連合児童基金 (UNICEF)
- ・国際連合教育科学文化機関 (UNESCO)



ウェブサイト ユネスコを通じた協力 (外務省)

すべての人々が平等に教育を受けられるよう支援したり、世界の文化遺産の保護を行ったりしています。



動画 国際機関で働く日本人 (外務省) (2:00)



ユニセフをはじめとした国際機関で、多くの日本人が世界中で人道支援や開発協力に貢献しています。



動画で見る地球ひろばの基本展 「人間の安全保障」(3:00)



「命を守り、暮らしを守り、人間らしく生きる尊厳を守ること。自分のことだけでなく他人のことも考えること。」が緒方貞子さんが唱えた「人間の安全保障」の考え方です。



	学習活動	JICA資料
導入	<p>国際連合はどんな組織なのか。①</p> <p>1945年にできて現在193カ国が加盟している。平和と安全を守るために作られた。</p>	<p>動画</p> <p>①国際平和協力 (キッズ外務省) (6:00)</p> <p>色んな組織・機関と連携して行う国際平和協力や、ユニセフとユネスコの役割。</p>
展開	国際連合で働く人たちはどんな願いをもって活動しているのでしょうか	
	<p>【展開1】</p> <p>国連の機関について調べよう。</p> <p>ユニセフは厳しい暮らしをしている地域の子どもの助けをしている。各国政府から集まる資金と、民間からの寄付に支えられている。②</p> <p>募金した100円でワクチン、栄養治療食、水をきれいにする薬を買える。</p> <p>ユネスコは世界遺産の修復や教育を推進している。</p>	<p>記事/写真</p> <p>②ワクチンを届けるために / 子どもたちへの物資支援</p> <p>ユニセフはJICAなど各国のパートナー団体と共に、感染症の定期予防接種を行っている。紛争下であったイエメンでも、ワクチンに加え、子どもたちへの支援物資も送られた。</p>
	<p>【展開2】</p> <p>国連の活動に関わっている日本人はいるのだろうか。</p> <p>緒方貞子さんは、日本人初の国連難民高等弁務官事務所のリーダーとして多くの難民の支援にあたり、活やくした。(※)</p> <p>自衛隊が国連の平和維持活動に参加したことがある。</p>	<p>動画/写真</p> <p>③開発途上国支援に人生を捧げた 緒方貞子のことば (10:47)</p> <p>「人間の安全保障」の実現に向けて大きな功績を残した。</p> <p>『日本も様々な形で、いい考え方、いい試み、多様な幸せの在り方を打ち出して、他を引っ張っていける立派な人々と、国であってほしい。』(9:37~10:45)</p>
深める	<p>日本ができること、すべきことは何だろう。</p> <p>原子爆弾の被害を受けた国として平和の大切さと軍備縮小を訴えること。</p> <p>国連憲章を大事にして人に伝えること。</p>	<p>写真</p> <p>(※) 国連難民高等弁務官事務所は、難民を保護・支援する国際連合の機関。=UNHCR。</p>

地球に住むすべての人たちが平和に、安心して暮らせるように願っている



3

時間目

調べる

## 地球の環境を守るために

世界はどのような努力や協力で地球の環境を守っているのでしょうか。



### 本時のポイント

- 本時は、**世界の環境問題について地球規模に視野を広げることができる時間**です。人間に限らず動植物も環境問題の影響を受けていることに気づかせます。日本は世界の中で上位のプラスチック排出国です。どの問題も国レベル、国際レベルでの取り組みが必要であり、世界の国々が協力して環境問題を解決しようとしていること、日本も環境を守るために世界の条約に批准していることを理解させます。
- 個人レベルで解決ができない問題を、どのように「自分ごと」に結びつけて考えて、行動できるかということを考えさせることは大切です。しかし本時では、個人でできることは何かを考えるのではなく、あくまでも**世界や日本がどのようなことに取り組んでいるのかという、視野を広げることが目的**です。その深刻さを理解した上で「自分」を捉えるように指導します。

授業をする前に

クイック学び!

#### 記事 インド：鉄道で CO<sub>2</sub>削減！ (P.20)



日本が支援したメトロの開業によって、首都デリーでは交通渋滞の緩和や CO<sub>2</sub>排出量の削減につながり、大気汚染の低減に大きく貢献しています。



#### 記事 海洋プラスチックごみ問題に挑む！ 途上国と連携し、多様な取り組みを実施

海洋プラスチック等のごみ問題について、日本の取り組みを途上国に紹介したり、現地で技術協力や民間連携を行ったりしています。(マーシャル事例あり)



	学習活動	JICA 資料
導入	わたしたちの地球にはどのような環境問題があるか考えてみよう。	地球温暖化・酸性雨・砂漠化・海面上昇など、子どもたちの知っている環境問題をどんどん引き出しましょう。 
展開	<b>地球の未来を守るために、人々は何をしているのでしょうか</b>	
	<p><b>【展開1】</b></p> <p>写真や動画を見て世界の環境問題について意見を出し合おう。</p> <p>世界の色々な環境問題を調べる。 大気汚染の主な原因は自動車や工場から出る煙。①</p> <p>海に落ちたプラスチックごみはやがてわたしたちの食卓に上る。②</p>	<p><b>写真</b></p>  <p>①<b>インドの大気汚染</b> 経済成長の続くインドの首都デリーでは、人口の倍増と急速な自家用車・バスの普及により、渋滞や排気ガスによる大気汚染が深刻化していた。 </p> <p><b>動画</b></p>  <p>②<b>海をわたるプラスチックごみ (1:45)</b> 「海洋プラスチックごみ」は、ゴミを出したのがどこの国かを問わず、海をめぐって世界全体に負の影響を与える。 </p>
深める	<p><b>【展開2】</b></p> <p>持続可能な社会の実現のためにしていることは何だろう。③④</p> <p>国連を中心に2015年に「持続可能な開発目標(SDGs)」が作られた。 「パリ協定」と呼ばれる気候変動問題に関する国際的な枠組みにより、温室効果ガスの削減を目指している。(※)</p> <p>(※)パリ協定を知ろう! </p>	<p><b>写真</b></p>  <p>③<b>インドでの取り組み</b> 日本の支援によるデリー初のメトロ(都市鉄道)によって、道路を走る車両が1日あたり7万台減少し、約100万トンの CO<sub>2</sub>を削減。大気汚染の低減に貢献した。 </p> <p><b>記事/写真</b></p>  <p>④<b>マーシャルでの取り組み</b> マーシャルでは、使用済ペットボトル容器と引き換えにデポジット代を受け取れる制度を導入。容器の回収が進んでいる。不法投棄の減少と、プラスチックごみの海洋流出の減少が期待される。 </p>
<b>わたしたちも「Think Globally, Act Locally」を合言葉に、できることを実行する</b>		



4 時間目 調べる

国際協力の分野で 活やくする人々

日本はどのような活動をしているのでしょうか。



本時のポイント

- 本時は、政府開発援助(ODA)と、非政府組織(NGO)を取り上げます。人々がよりよく生きるために国際協力の分野で活動する日本人の姿や言葉を通して、子どもたちが活動を支援する大切さを感じたり、将来の生き方を予想する場面を作ってください。「かわいそうな人々を助けている」という感覚ではなく、「どの世界のどんな人も安全で健康に、幸せに生活できるよう協力することに価値がある」という感覚を育てましょう。
- 国際協力に関心を持ち、将来海外で活躍したいという意欲や、技術を将来母国で役立てようとしている地域の外国人と交流する意欲を育てましょう。JICA海外協力隊の経験者の話を聞く際には、その国で願ったこと、学んだこと、役に立てて嬉しかったことなどを話してもらうように、よく事前に打ち合わせをすることが大切です。

授業をする前に

クイック 学び!

ODAを担うJICAの組織と活動内容 (4:43)



開発途上国への経済協力のうち、日本政府が資金や技術の提供をするのが ODAです。ODAは二国間援助と多国間援助があります。JICAは二国間援助を実施する機関として、技術協力、有償資金協力、無償資金協力、その他ボランティア派遣などを行っています。



記事 国際協力のおもなアクター

政府、国際機関、NGO、民間企業など、さまざまな組織や団体が国際協力を行っています。



記事 協力隊が挑む世界の課題 ザンビア/小学校教育/大倉 優枝さん



難民居住区にある学校で子どもたちに勉強の意義と学ぶ楽しさを伝えてきた JICA海外協力隊の活動です。



	学習活動	JICA資料
導入	<p>動画や写真を見て、その人たちが何をしているか考えてみよう。</p> <p>①② →</p>	<p><b>動画</b></p>  <p>(~ 2:41) (全体 4:59)</p> <p><b>写真</b></p> 
展開	<p><b>【展開1】</b></p> <p>ODA(政府開発援助)とは何かを知ろう。③ →</p> <p>ODAの1つである技術協力では、日本の技術を教えることでその国の自立と発展を助けている。</p>	<p><b>ウェブ サイト</b></p> <p>③ちょっと知りたい言葉の意味! (キッズ外務省)</p> <p>オーディオ ODA とは何ですか?</p> <p>JICA海外協力隊に参加した人の話を聞こう。どんな願いをもっているのでしょうか。</p> <p>実際に国際協力に携わっている人の話を聞くこともできます。くわしくはP.22へ!</p> 
	<p><b>【展開2】</b></p> <p>NGO(非政府組織)とは何かを知ろう。④ →</p> <p>NGOは、市民が主役となり、課題を解決したり、より良い社会をつくる活動を行っている、政府とは異なる民間の団体。日本には現在400以上のNGOがあると言われている。</p>	<p><b>動画 / 写真</b></p>  <p>(6:55 ~ 9:15) (全体 25:25)</p>
深める	<p>日本国内でも行われている国際協力はあるのだろうか。</p> <p>地域で働く外国人に話を聞いてみる。</p>	<p>④日本ハビタット協会 スマイルトイレプロジェクト (ケニア)</p> <p>ケニアでは、トイレのない地域があり野外排泄が行われていた。そのため、安心して継続的に使用できるトイレの建設を行い、衛生環境が著しく改善された。</p> 

人のことを考え、手を差し伸べ力を合わせることは、自分やその国のためにもなる



**5**  
時間目  
まとめる

調べてきたことを話し合い、考えをまとめ、発表しよう。

世界のさまざまな課題と、解決にむけた日本の取り組みについてまとめ、発表しましょう。



本時のポイント

- 本時は1時間目に立てた学習問題に立ち戻り、今までの学習を振り返り、考えをまとめる時間です。子どもが話し合うことをわかりやすく整理し、考えをまとめる手がかりにします。
- 国際協力の活動をしている人は身近にいることや、JICAのホームページなどではいつでも国際協力の様子がわかることに気づかせましょう。
- 平和を求める気持ちを大切に、世界平和の実現と持続可能な社会の実現のための世界の国々や日本の努力を理解し、自分たちができることを子どもたちに考えさせます。子どもたちが考えをまとめたものを学校内外に発信することは国際協力への入り口です。国際協力に関わる人々に届けるのもよいでしょう。

授業をする前に



教材 JICA MAGAZINE



学習教材として授業でも使用可能な JICA 広報誌です。



記事 教材としても大活躍、世界への関心の第一歩に

授業実践に JICA の広報誌を取り入れることで、子どもが「本物」に触れることができます。



ウェブサイト 国際協力について

JICA の国際協力を詳しく知るためのコンテンツ集です。



動画 JICA 海外協力隊 活動紹介 2023 (5:26)



8人の JICA 海外協力隊が行う国際協力の活動の様子を、それぞれの思いと共に伝えています。



	学習活動	JICA 資料
導入	<p>学習問題を確認しよう。「世界の課題の解決にむけて、世界と協力して、日本はどのような活動をしているのか。」</p> <p>① →</p>	<p>動画 ①世界を希望で塗りかえよう (2:40)</p>   <p>給水サービス、母子手帳、国際緊急援助活動、女性の活躍の後押しなど、JICA のさまざまな取り組み。</p> 
展開	<p>調べたことやわかったことを整理して、みんなに伝えよう</p> <p>【展開1】 調べてきたことを整理して話し合おう。 世界には環境問題、紛争、貧困、難民などたくさんの課題があった。</p> <p>【展開2】 学習問題について考えをまとめよう。 問題の解決には、活動のことを知ったり、活動を応援したり、大人になったときに国際協力に関わることを考えたりすることも役に立つ。 国連など世界の国々が協力したり、日本が協力をしたり、NGOなどで活動をしている人がいる。</p>	  <p>まとめる方法や発信方法は、個人ワークシート、グループでの話し合い、校内外ポスター発表などいろいろあります。多様な意見を聞くことも大切なので、発表した際には感想を伝えあうのも一案です。</p> <p>JICA の施設に見学に行くのも良いでしょう。意見文を学年の掲示板に貼ったり、学校通信にのせてもらうのも良いかもしれません。</p>
発表	<p>まとめたことを発表しよう。 今はできないことでも、アイデアを共有すればできる活動はある。</p>	<p>世界にはさまざまな課題があり、解決にむけて日本もいろいろな取り組みをしている</p> 



＋  
アルファの時間  
いかす

## 世界の課題の解決にむけて

世界のさまざまな課題の解決のために、SDGsの目標を参考にして、自分たちにできることを考えましょう。



### 本時のポイント

- 本時は発展的な学習としての位置付けです。学習した世界の課題の解決はSDGsのどの目標にかかわるものかを話し合いながら、地球市民の一員として「自分にもできること」を考える時間にします。問題を自分ごととして考え、小さなことでも行動するためのアイデアを話し合わせましょう。役に立とうとしている自分を誇りに思う姿勢を培いたいものです。
- 小学校卒業を前に、未来の自分のために、未来に自分が生きる世界のために、世界の課題に向き合う意欲と解決に向けた自分の資質・能力を高めることへの希望につなげたい時間です。
- 最後は動画をみんなで見て話し合うというオープンエンドの終わり方もできます。まとめの作業に時間をかけるよりも、意見を言語化して伝え合うことに価値があります。

授業をする前に

クイック学び!

### SDGs達成に向けたJICAの取り組み (32:20)



国内のさまざまな人々がSDGsの達成に向けて活動しています。JICAの取り組み事例を、現場での活動から紹介しています。



### SDGs17の目標とさまざまな仕事



SDGsの17の目標について、国際協力の分野やアクター、アプローチ、職種、活動場所などさまざまな関わり方の一例を紹介しています。



### 開発途上国について徹底解説 (2:57)



開発途上国はわたしたちの身近な暮らしにも関わっています。地球の未来のために共に手を取り合いできることは何か、考える動画です。



	学習活動	JICA資料
導入	<p>SDGs (持続可能な開発目標) についてもう一度確認しよう。①</p> <p>誰一人取り残さないことが目標!</p> <p>2030年に達成することが目標!</p>	<p>①SDGs達成に向けたJICAの取り組み</p> <p>動画  「このまま進んだ未来」と「持続可能な未来」どちらの道に進めばよいのか、解説アニメでSDGsを再確認する。持続可能とは、何かをし続けられるということ。</p> <p>(1:50 ~ 6:25) (全体 32:20)</p>
展開	<p>世界の今と地球の未来のために、SDGsで自分が大切だと思う目標はなんですか</p> <p>【展開1】</p> <p>今まで学習した世界の課題とその解決に向けた取り組みは、SDGsのどの目標の視点で考えられるだろうか。②</p> <p>紛争地域の人々の生活改善</p> <p>ODAで建設された小学校</p> <p>地球温暖化や気候変動</p> <p>【展開2】</p> <p>SDGsの目標を達成するために自分たちにできることを考えてカードにまとめよう。</p> <p>(例) 目標14番。ペットボトル飲料を買わず、家でお茶を入れる。</p> <p>(例) 目標12番。世界中の人が食事をとれるよう、まずは捨てる食品をなくす。</p> <p>(例) ユニセフに募金をする。自力では届けられないがユニセフに届けてもらう。</p>	<p>②SDGs17の目標とさまざまな仕事</p> <p>SDGsの17の目標ごとに、さまざまな関わり方がある。</p> <p><b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b></p> <p>カードの代わりに、JICA地球ひろばの動画を見て感想を述べても良いでしょう。</p>
発表	<p>カードにまとめたことを発表しよう。</p>	<p>全ての目標が重要だけれど、1つの目標は他の目標ともつながっている。1つのことにこだわって実行することも大切だ。</p>



# JICA 地球ひろば 訪問



JICA 地球ひろばでは、開発途上国の暮らしの現状や、地球が抱える課題、国際協力の実情などを、見て・聞いて・さわって体験できる展示と、途上国での活動体験談や開発教育を使った参加型学習（ワークショップ）を組み合わせたプログラムを実施しています。修学旅行や社会見学、総合学習等で、ぜひご利用ください！

## プログラム例 120分

- 40分 ・体験ゾーン見学  
(探検シートをもとに館内を見学)
- 20分 ・JICAの事業や日本の国際協力について説明
- 50分 ・国際協力(JICA海外協力隊)の体験談または参加型学習(ワークショップ)
- 10分 ・アンケート記入



### 地球案内人

開発途上国で活躍した経験を持つ地球案内人が、展示を分かりやすくご案内します。



- 活用法・・・ 社会科見学、テーマ学習  
修学旅行、教員研修 など
- 内容・・・ ご希望のテーマや内容に応じて、プログラム内容を組み立てます！  
・体験ゾーンの見学  
・JICAと日本の国際協力について  
・国際協力(JICA海外協力隊)の体験談  
・参加型学習  
※テーマ:環境やSDGsなど  
・食事を通じた異文化理解  
事前事後学習もご相談ください。

- 対象・・・ 小学校高学年～一般
- 人数・・・ 1名～80名程度  
※団体での見学プログラムは要予約
- 実施日・・・ 月曜日～日曜日  
(第1・3日曜日、JICA地球ひろばの休館日を除く)
- 費用・・・ 無料



申し込みは  
JICA地球ひろばホームページから  
〒162-8433  
東京都新宿区市谷本村町10-5(JICA市ヶ谷ビル内)  
地球ひろば訪問予約 フリーダイヤル0120-767278

※プログラム時間と内容についてはご相談ください。  
※体験ゾーン展示は4ヶ月に1回程度更新されます。

**JICA地球ひろば以外にも、  
訪問可能なJICA施設があります。  
最寄りのJICA施設を検索！**



# 国際協力 出前講座



世界各地で活躍したJICA海外協力隊の体験談やJICAスタッフの講義を聞くことができます。  
ご希望のテーマに合わせた講座内容を組み立てます。

講師が訪問して  
生の声を  
お届けする

対面型  
出前講座

オンライン  
出前講座

途上国と  
教室(学校)を  
つなぐ

…… お申し込み～実施までの流れ ……

- 1 JICA HP「国際協力出前講座」の申込フォームからお申し込み  
※実施希望日の40日前までにお申し込みください。
- 2 JICA 国際協力出前講座担当者より連絡、希望内容の聞き取り
- 3 講師と依頼元で内容や時間など詳細を調整
- 4 出前講座実施
- 5 実施後、アンケートへのご協力



### 内容・テーマ例

- JICA海外協力隊の体験談
- 異文化理解(外国の生活・文化)
- JICA事業とODA
- キャリア教育
- SDGsと国際協力

### 活用方法

- 総合的な学習の時間、社会、道徳など
- キャリア学習(国際協力の仕事とは)
- テーマ学習  
(文化祭等の行事や修学旅行の事前学習など)

お申込み方法や費用は、ご希望の内容により異なります。  
詳しくは、JICA HPをご確認ください。

